



# 病院だより



大間病院長 木村 天永

## 「(病院の) 検査と健診の違い」

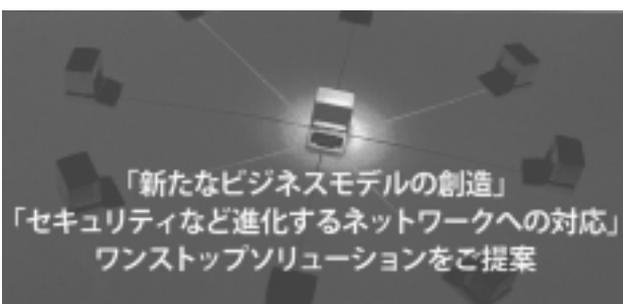
先日、厚生労働省が発表した2010年の都道府県別の平均寿命で、青森県は47都道府県中最下位、がんによる死亡率は全国1位でした。しかも40代～50代で亡くなる人が他県に比べて多いとの報告です。飲酒・喫煙率の高さもありますが、健診の受診率も全国平均に比べて著しく低く、原因の一つとなっています。

「健診」は病気が隠れていないかどうかひと通り調べるものです。一方で、病院で行う検査というのは、主にある病気を疑い、その診断が正しいかどうか確認する、あるいは病気の治療がうまくいっているかどうか状態を把握するために行われます。「何か病気があると困るので、全身を検査してほしい」といって外来に来られる方がいますが、それは「健診」や「人間ドック」で行うべきものです。「(病院の) 検査」は医療保険を使って行われます。自己負担額は1割～3割、残りは税金や健康保険料で支払われますが、逆に言うと、7割～9割は他人のお金です。心配症の人が病院で他人のお金をたくさん使って必要以上の検査を受け、心配症でない人が必要な検査を受けずに病気の発見が遅れて手遅れになったのでは不公平です。そのために「健診」があります。町村からの案内で御存じの方も多いと思いますが、住民健診は基本的に自己負担は発生しません。「病院に通院しているので健診はいらぬ」と考える方も多いようですが、上記のとおり、病院で常に全身をくまなく調べているわけではないので(そんなことをすれば一人の診察に何時間もかかり、とても外来が終わりません) 病院に通院されている方も健診は必要です。また住民健診とセットでがん検診も必ず受けましょう。住民健診の血液検査だけでは「がん」はよほどの進行がんでないと見つかりません。住民健診で異常を指摘された個所にポイントを絞って病院で精密検査を受けるのが、上手な健診と病院の利用法です。

で・き・ご・と

## キリン福祉財団による子育て支援

5月30日にキリン福祉財団より佐井村の子育てサークルぽぷりに、地域における、子どもに関わる幅広い活動に対して助成金が交付されることが決定し、交付式が行われました。この助成金で、研修会に参加したり、親子バス遠足を企画したりします。地域の子育て中のお母さん、一緒にぽぷりに参加しませんか。



FUJITSU パートナー  
FUSO DENTSU  
**扶桑電通株式会社**

- 青森営業所 青森市長島二丁目13番1号  
TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720
- 八戸営業所 八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)  
TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494

《ホームページアドレス》  
<http://www.fusodentsu.co.jp>